２０２2年信州産ソルガム栽培マニュアル

2022年3月

信州産ソルガム普及促進協会

**１．土壌について**

**Check! □ 　pH5.5～6.5の圃場が望ましい。**

補足　アルカリ性に傾いても問題はないが、酸性にかたむくと生育に失敗します。桑園の

跡地など強酸性 の土壌では絶対にうまくいきません。野菜（スイートコーン）等と

似た環境だとうまく育ちます。

推奨　石灰を使用される場合は１０㌃あたり60kg程度。肥料は10㌃あたり窒素成分

　　　7～10kg。有機物があるとよく育ちます。

補足　堆肥を使用する場合10㌃2tを目安に使用してください。

生育が悪い時には中耕時に株元へ追肥してください。

　　　※石灰や肥料、堆肥を使用される場合は有機JAS対応のものをご使用ください。

**２．播種について**

推奨　条間７５～9０cmで条まきか、株間8cmをイメージし２~３粒ずつ点まきを

　　　してください。

10㌃あたり600g ～1kgの種を使用します。

補足　間引く前提にはなりますが、8cm間隔に１株定着する程度です。播種方法について

　　　特に指定はございません。

　　　播種機（種まきごんべえ等）の使用も可能です。

**Check！ □ 覆土を鎮圧する。**

補足　土が乾燥している時は下から水を吸い上げる為、覆土が浮かないよう上から圧をか

けることで発芽率があがります。土が濡れているとは少なめの圧力で大丈夫です。 推奨　気温、標高などで条件は変わりますが、北信の気候であれば５月上旬～中旬頃遅

霜に合わない範囲で早期播種を推奨します。

補足　発芽目安は播種後５日程度です。しっかりと発芽が行われているか確認してくださ

い。

**Check! □５日前後で発芽しているか。**

**3.中耕、土寄せ、除草について**

推奨　管理機で除草を兼ねて中耕するのが効率的なので畝間は使用する管理機のサイズ

　　　に合わせるのがオススメです。頻度としては２週間～1カ月に一度が目安です。

（小さいときは2週間に一度できれば尚良い）。

補足　生育初期の頃は「えのころ草」と外観が似ています。雑草と間違えて除草してしまないよう注意が必要です。

**4.収穫について**

**Check!　□ 開花日：**

**Check!　□ 花が咲いてから35日～４０日に収穫する。**

**Check!　□　収穫は晴れた日に行ってください。前日も晴れた日が望ましいです。**

**Check!　□　収穫日：**

　　　　　濡れた状態での買い取りはできませんのでご注意お願い致します。

補足　収穫タイミングは品質に大きく関わります。収穫時期を逃し成熟してしまうと鳥害

が増えることがわかっています。また、鳥がつついた部分からカビが発生するの

で、収穫時期は要注意です。

推奨　花が咲いてから３５日～４０日が収穫目安です。穂の下３分の１部分の実をとって

　　　爪でつぶした際にほんの少し水分がでるくらいが収穫のタイミングとなります。

**Check!　□**　 穂先を切って収穫する。

補足　穀物水分計が使用できます。

補足　買取方法については別途ご案内いたします。

**５．保管**

**Check! □　風通しがよく、乾燥した場所にて保管する。**

**Check! □ ネズミ対策をおこなう。**

**Check! □　土等に直に置かないように保管する。**

**Check! □　有機と非有機両方さいばいさ**

**６．その他 （遵守事項）**

**Check!□　 ソルガムの栽培について一切の農薬を使用しておりません。**

**Check!□ 小麦、蕎麦等のアレルギー表示対象品目の混入は一切ありません。**

**Check!□ カビ、アサガオの種等、有害物質の混入はありません。**

**Check!□ 他品種の混入がないよう管理しています。**